

方デハ反マルクス主義理論ノ建設ニ努力スルト共ニ一方デハ又、私ハ熱心ニ、今更ノヤウニ佛教哲學ニ親シムデ行ツタ。然シ乍ラ佛教モ未だ此ノ救濟ノ原理ヲ明ラカニシテヰナイコトヲ發見スル。ナゼナラ釋迦ガ救濟ノ方法トシテ示シタ根本的方法モ依然トシテ「方法」ニアツテ法則デハナイガ故ニ。

釋迦ニセヨキリストニセヨ、又哲人プラトーンカントニセヨソノ教

慶ニシテ熱心ナ獻身的求道ノ態度ニハ全ク敬服セザルフ得ヌ。
サリナガテ、生活規範ノ原理ハ、社會ト人生ト々支配スル不遍ニシテ不變ノ鐵則ヲ明カニスルコトナクシテ樹立シ得ナイ。一切ノ道德律ハ悉ク相對的デアル。一ツノ團體ノ道德ハソノ團體ノ利益ヲ中心トシ基準トシテ作ラレル。國民道德モ亦同様デアル。ソレ故ニ必然ソレハ相對的デアル。道德ハ遵守セバナラナイコトハ言フ俟タナイ。ダガソレガ相對律デアル限り一ツノ道德ハ萬人ニ適用サレズ、又、永久不變ノ性質デアライエナイガ故ニ絶エズ變化スル。道德律ハ時ト場所ニヨ

ツテ變化スル、之道德律ガ絕對ノ價值ヲ缺ク理由アアル。偉大ナ哲人宗教家ガ遂ニ道德律ノミニヨツテハ生活ヲ統制シエズ絕對的ナ生活規範ノ原理ヲ求メテ行ツタ事情ハコヽニ伏在スル。

ダガ何故宗教家、及ソノ信徒諸君ガソノ日常生活ノ中ニ平安ヲ得テキルノデアルカ。ソハ客觀的的事情ヨリモ主觀的的事情ニ生活ノ重斷ヲ置キ常ニ生活ノ現在性ヲ尊重シテキルガ故デアル。

多クノ宗教家ガ社會的名聲ナ地位ヲ捨テ若クハソレヲ得シガタメノ競争ヲ最底限度ニ制限シ、以テ心境ノ平安ヲ求メ平安ヲ妨ゲムトスル凡ユル事情ヲ避ケツ、アルノハ全クコノ故ニ他ナラヌ。私モ未ダ絕對的ナ生活規範ヲ得テキナイ。ダガ此ノ宗教的心境ノ中ニ生活シテキル私ガ現在ノ囚人トシテノ生活ニ嘗ツテ一度モ見出シ得ナカツタ程ノ平安ヲ得テキルノモ亦此ノ事情ニ依ルノデアル。私ハ今何ノ不平モ持ツテキナイシ又、何ノ不滿モナシ。私ハ與ヘラレタル一否私自身ガ求メタ一境涯ヲ尊重シ此ノ境涯ニ於テヨリ深イ平安ヲ求メテキル。此ノ心